

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設「常陽」の現地調査
2. 日時：令和5年3月3日（金）9：30～16：25
3. 場所：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設「常陽」
4. 出席者
原子力規制委員会
杉山委員
原子力規制庁
小野審議官
長官官房 総務課 広報室
佐藤室長補佐、石川専門職
原子力規制部
原子力規制企画課 火災対策室
齋藤室長、西野室長補佐、高橋係長
審査グループ 研究炉等審査部門
荒川安全管理調査官、有吉上席安全審査官、片野管理官補佐、
来住管理官補佐、小舞管理官補佐、島田安全審査官、
荒井安全審査専門職、有吉係員
5. 対応者
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
大島理事
大洗研究所 根岸所長 他9名
安全・核セキュリティ統括本部 奥田本部長代理 他2名
6. 要旨
○原子力規制庁は、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設「常陽」について、新規規制基準適合性に係る設置変更許可申請の審査における多量の放射性物質等を放出する事故（bdba）の拡大の防止、内部火災、内部溢水、自然ハザード等に関する対策、設備及び手順の整備方針を確認する観点から、現地調査を実施した。

7. 配布資料
なし